

令和8年度第1回庄原市情報教育研修会

- 日時：令和8年4月27日（月） 13：30～16：35
- 場所：庄原市立庄原小学校 地域交流室
- 対象者：庄原市内各小・中学校のICT活用推進リーダー20名

目的

児童生徒及び指導者用タブレット端末の更新と合わせて、本市で導入する学習支援や授業支援ソフトの使い方について理解することを通して、児童生徒の資質・能力の育成につなげる。

講話・演習 「Netモラルの活用について」

広島県教科用図書販売株式会社 好本 仁朗 大元 宣哉



【講話・演習の概要】

本市で導入している情報モラル指導教材である「Netモラル」の活用方法について講話・演習を行った。

- ・様々な事例アニメを通して学習することができる。
(小学校版で74事例、中学校版で56事例)
- ・付属の指導用資料や配付資料が充実しており、授業や日常的な指導に活かすことができる。
- ・宿題として活用することもでき、他の自治体の実践例として、保護者と一緒に見て考えることも情報モラルには重要である。

講話・演習 「interCLASS Advane Light の活用について」

「interCLASS Filtering Service の利用について」 チエル株式会社 黒田 義久



【講話・演習の概要】

本市で導入している授業支援ソフト「interCLASS Advane Light」、Webフィルタリング「interCLASS Filtering Service」の利活用について講話・演習を行った。

- ・Advane Lightでは、教員が学習者の端末画面を見て授業づくりに活かしたり、他の学習者の端末画面と共有し、協働学習に活用したりすることができる。
- ・Filtering Serviceでは、児童生徒の端末におけるインターネットサイトや夜間利用の管理・設定について学校でできることについて説明があった。

講話・演習 「e ライブラリアドバンスの活用について」

ライズ株式会社 塚本 智士

【講話・演習の概要】

本市で導入している学習支援ソフト「eライブラリアドバンス」の活用について講話・演習を行った。

- ・基本問題、標準問題、挑戦問題など難易度の選択肢がありステップアップにつなげることができたり、思考力や判断力を育む問題も約1,800問を収録している。授業で学んだ内容を、家庭で復習に活用できる。



【参加者から】

- ・情報モラルについて課題が増えている現状があるため、映像資料などを活用して校内や家庭で情報モラルについて考える時間を設定していきたい。
- ・各教科で活用の仕方を共有したり、家庭学習としてタブレットを持ち帰らせて勉強したり、単元の後に確認テストを実施したりして学習の定着を図っていきたい。
- ・情報活用能力育成のために、計画的にタブレット操作を取り入れ、CBTをスムーズに受けたり、共同編集で効率的に考えをまとめたりさせていきたい。そのためにも、各ソフトを活用して児童生徒の進捗を把握したり、自ら学習を進める力や主体性を身に付けさせていきたい。